



取扱説明書

ご使用前に
よくお読みください。

CIVIC GX

このたびはHonda車をお買い上げいただき、
ありがとうございます。
この取扱説明書は、**CIVIC GX** に装備された
専用機構の取り扱いについてのみ説明してあります。
その他の内容については **CIVIC** FERIO 取扱説明書をご覧ください。

安全に関する表示

「運転者や他の人が傷害を受ける可能性のあること」を回避方法と共に、下記の表示で記載しています。これらは重要ですので、しっかりお読みください。

危険

指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至るもの

警告

指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至る可能性があるもの

注意

指示に従わないと、傷害を受ける可能性があるもの

その他の表示

お車に関することや、その他のアドバイスは下記の表示を使って記載しています。



アドバイス

お車のために守っていただきたいこと
(車が故障・破損するのを防ぐためのアドバイス、
異常事態の処置方法を記載しています)



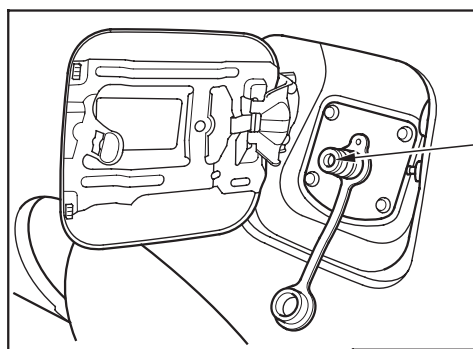
知識

知っておいていただきたいこと
知っておくと便利なこと

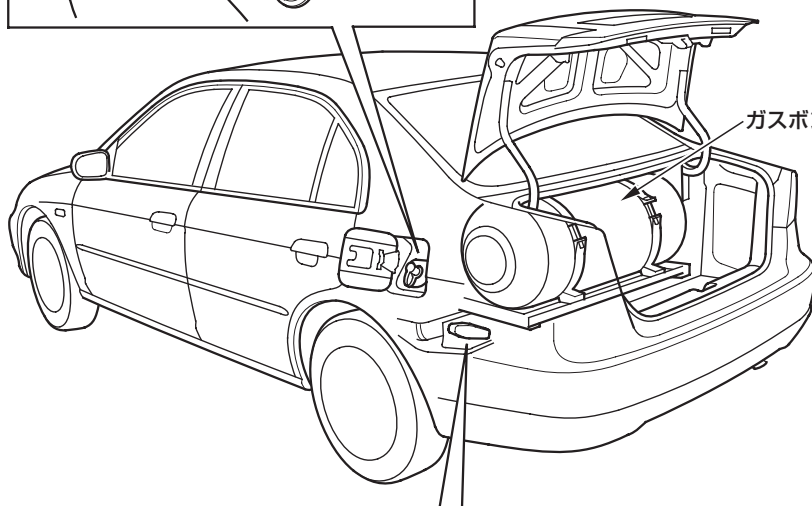
もくじ

各部の名称	3
安全ドライブのための必読ポイント	4
装備の使いかた	
ガス充てん口	6
手動遮断弁	8
メーター	10
表示灯	14
警告灯	16
警告灯の電球切れの点検	21
スイッチの使いかた	
ライトスイッチ	22
運転のしかた	
エンジンのかけかた	24
万一のとき	
ガスが漏れているとき	26
標準タイヤの収納	27
サービスデータ	28
さくいん	34
こんなことでお困りのとき	巻末

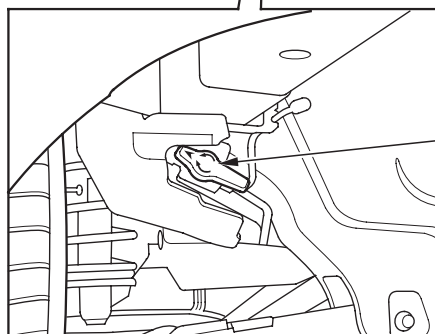
各部の名称



ガス充てん口



ガスボンベ



手動遮断弁

安全ドライブのための必読ポイント

点検をわすれずに。

＜メンテナンスノート参照＞

- 道路運送車両法および高圧ガス保安法により、法定定期点検と日常点検が義務づけられています。

安全・快適にお使いいただくために、Hondaの点検要領に従って必ず点検してください。

日常点検は車の使用状況に応じて、お客様の判断で適時行う点検で、お客様自身で実施が可能な項目となっています。

- 普段と違う点に気づいたら、ホンダブリモ店で点検を受けてください。
(音、におい、ブレーキ液の不足、地面に油のあとが残っている時・・・)
- 走行中も車の状態に気を配り、いつもと違う音やにおい、運転感覚などを感じたら早めに点検しましょう。

オートマチックについて

CIVIC GXのオートマチックには、ホンダマルチマチックを採用しています。

取り扱いについては、CIVIC FERIO RSタイプと同様です。

CIVIC FERIO取扱説明書をご覧ください。

ハンドルをいっぱいに回した状態をつづけない。

- ハンドルをいっぱいに回した状態から、さらに回そうとする力をかけつづけないでください。

パワーステアリングポンプがオイル潤滑不良をおこし、損傷することがあります。

装備の使いかた

ガス充てん口

ガス充てん口は車の左側後方にあります。

使用燃料(圧縮天然ガス):

13A

(ガス事業法適合圧縮天然ガス)

ガス充てん圧力: 19,610 kPa
(200 kgf/cm²)

ガス充てん量: 20 Nm³ (20 m³)

ボンベ容量: 100 ℓ

警告

- ガス充てんは、充てん所の係員におまかせください。
- ガス充てん時は火気厳禁です。
ガスは引火しやすいため火災や爆発のおそれがあります。
 - ・ エンジンには必ず止めてください。
 - ・ タバコなどの火気を近づけないでください。

アドバイス

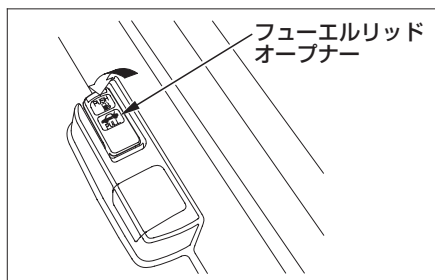
- ガスを充てんするときは、充てん圧力の温度補正装置が装備されている圧縮天然ガス自動車専用の充てん所で行ってください。
- 不適切なガスを使用するとエンジンに悪影響を与えます。必ず指定されたガスを補給してください。

知識

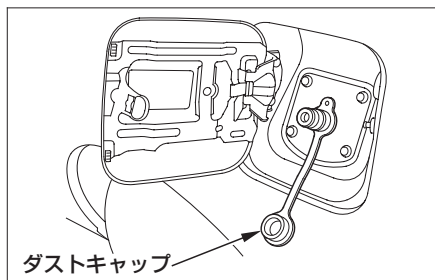
- 12A (ガス事業法適合圧縮天然ガス)を使用することもできますが、この場合エンジンの性能を十分に発揮できません。

●開けかた

- ①運転席右下にあるフューエルリッドオープナーを押してリッドを開けます。



- ②ガス充てん口のダストキャップを外します。



- ③充てんノズルにゴミの付着、汚れ等がないことを確認し、確実に差し込んで注入します。

知 識

- 充てん量は、周囲の温度により変わります。
- 注入するときに、“ヒューツ”という注入音がありますが、異常ではありません。

●閉めかた

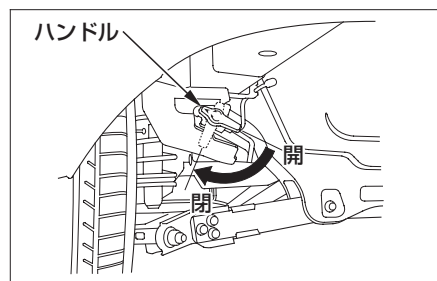
ガス充てん口にダストキャップを取り付けます。フューエルリッドは手で押さえつければ閉まります。

手動遮断弁

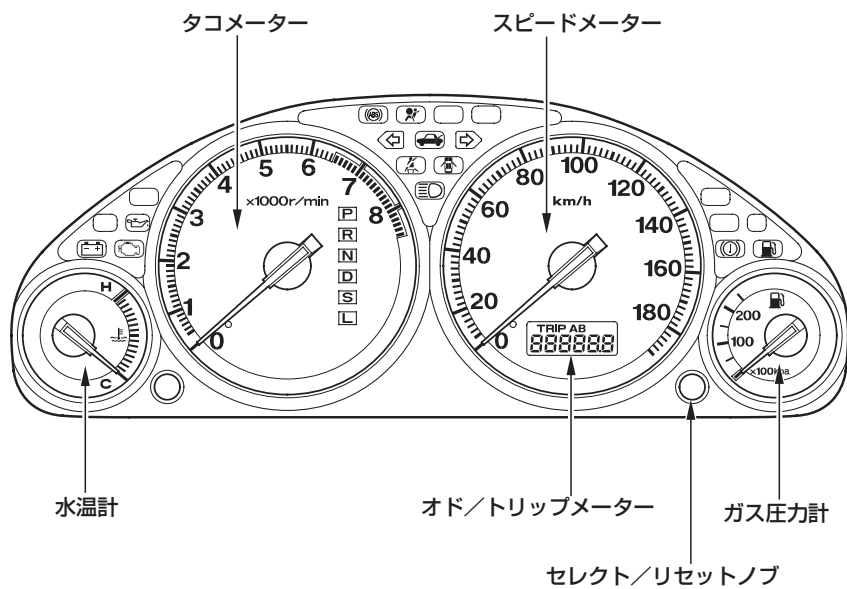
助手席側後輪の後ろ側にガスを遮断する手動遮断弁があります。事故にあったときや、車を長期間使用しないときなどに使用します。



ハンドルを回転して、閉の位置にするとガスが遮断されます。開の位置にすると解除されます。



メーター



スピードメーター

走行速度をkm/hで示します。

タコメーター

1分間あたりのエンジン回転数を示します。



アドバイス

- エンジン故障の原因となりますので、限界回転数以上(レッドゾーン)に入らないように運転してください。特に高速走行時、変速(シフトダウン)するときには注意してください。

限界回転数……………6,500rpm

- 停車中の空ぶかしは、エンジン回転数が5,000rpmになると燃料供給が停止されます。

オド／トリップメーター

エンジンスイッチを“II”にするとオドメーターまたはトリップメーターが表示されます。



表示の切り換え

セレクト／リセットノブを押すごとに「…“オドメーター”→“TRIP A”→“TRIP B”…」の順に表示が切り換わります。

オドメーター

走行距離の累計をkmで示します。

トリップメーター

リセットしてからの走行距離をkmで示します。“TRIP A”と“TRIP B”でそれぞれ別の走行距離を知ることができます。

- ①セレクト／リセットノブを押して“TRIP A”または“TRIP B”を選びます。
- ②セレクト／リセットノブをメーター表示が“0”になるまで押して、リセットします。

ガス圧力計

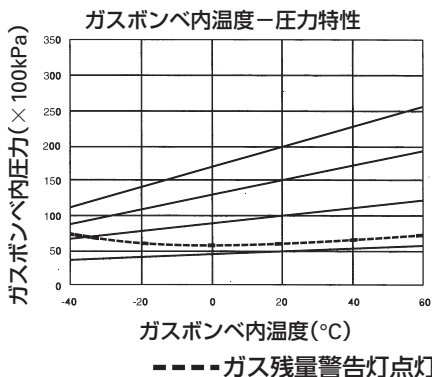
エンジンスイッチが“II”のとき、ガスボンベ内の圧力を示します。

圧力が低下してきたら早めに充てんしてください。 → 6 ページ

●表示について

ガスボンベ内の圧力は、周囲の温度の状況により変化します。周囲の温度が上昇(下降)すると、ガスボンベ内の圧力も上昇(下降)します。

下記のグラフを参考にしてください。



知 識

- ガス圧力計はガスボンベ内の残量を示すものではありません。ガス充てん時期の目安として利用してください。
- 急速充てんした場合は時間が経過するとガスの温度が下がり、ガス圧力計の指示が下がることがあります。
- 圧力は次のように換算できます。
 $1\text{kPa} = 0.0101972\text{kgf/cm}^2$

水温計

エンジン冷却水の温度を示します。

走行中は“H”の目盛より下側をさすのが正常です。

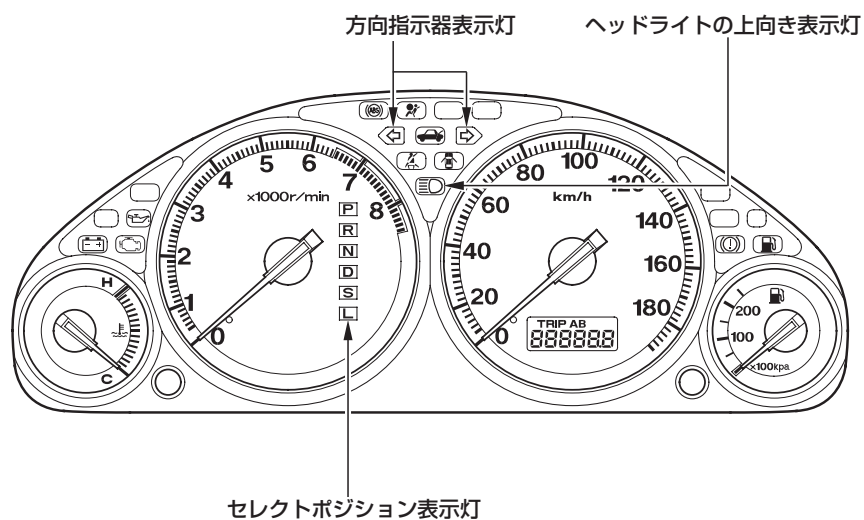
🚗 アドバイス

- 針が“H”の目盛に入った場合はオーバーヒートのおそれがあります。ただちに安全な場所に停めてエンジンを冷やしてください。そのまま走行を続けるとエンジン故障の原因となります。

オーバーヒートしたとき

→シビックフェリオ取扱説明書

表示灯





方向指示器表示灯

方向指示器のランプの点滅状態を表示します。

知 識

- 電球が切れたときや、ワット(W)数の違ったものを使ったときは、表示灯の点滅周期が異常になります。

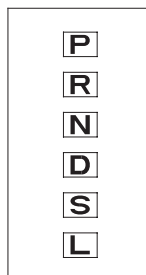
電球(バルブ)のワット数

→30ページ



ヘッドライトの上向き(ハイビーム)表示灯

ヘッドライトが上向きのときに点灯します。



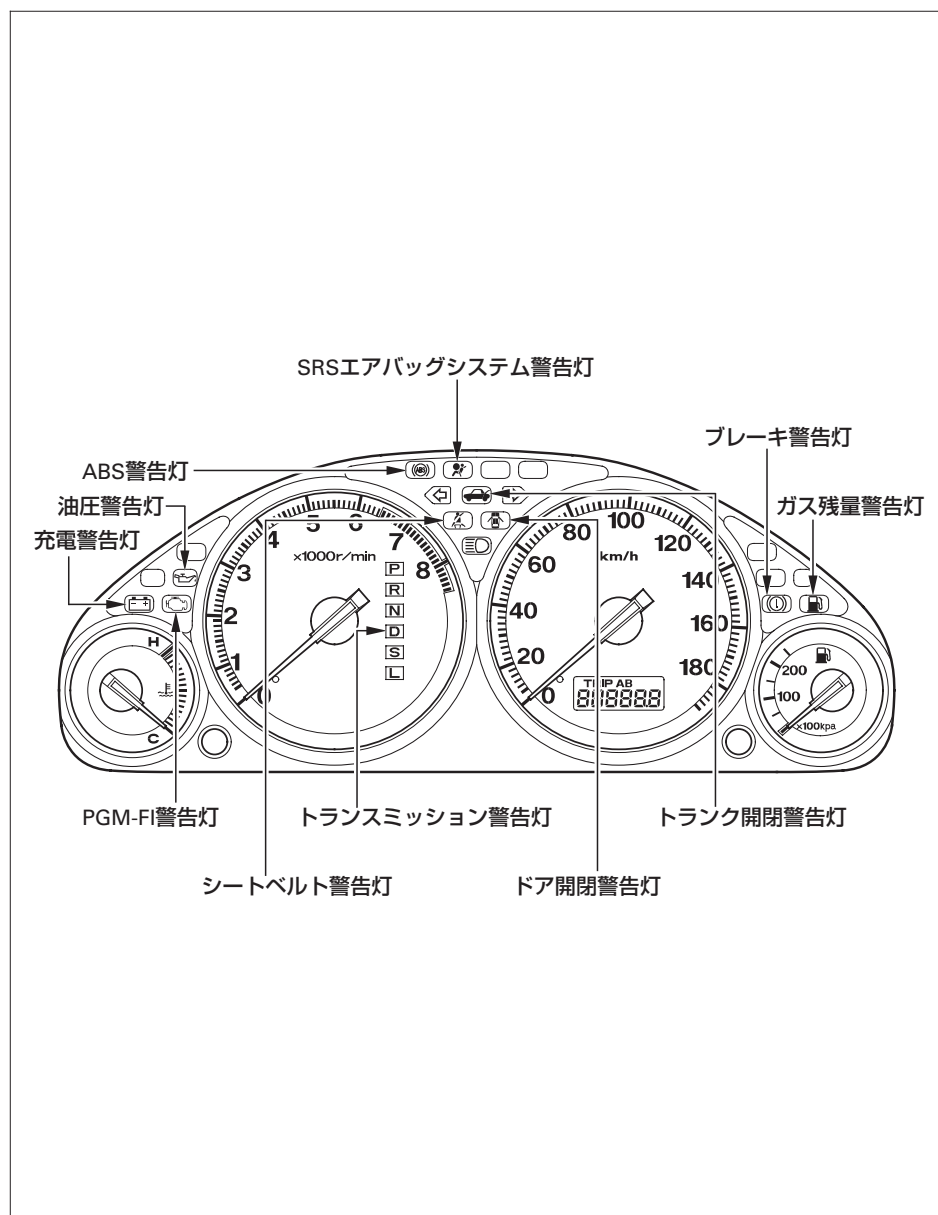
セレクトポジション表示灯 (トランスミッション警告灯兼用)

使用中のセレクトレバー位置が表示されます。

トランスミッションが異常のときには、が点滅します。

トランスミッション警告灯 →19ページ

警告灯





油圧警告灯

エンジン回転中、エンジン内部を潤滑しているオイルの圧力が低下すると点灯します。



点灯したときは

エンジン回転中に点灯した場合は、ただちに安全な場所に停車してエンジンを止め、エンジンオイル量を点検してください。

エンジンオイルが減っていないのに点灯しているときや、エンジンオイルを補給しても点灯するときは、ただちにホンダプリモ店へご連絡ください。



アドバイス

- 点灯したまま走行しないでください。エンジンが破損するおそれがあります。



ブレーキ警告灯

パーキングブレーキが完全に戻っていないときやブレーキ液量がいちじるしく減少しているときに点灯します。また、**ABS**が異常のときにも**ABS**警告灯と同時に点灯します。



点灯したときは

走行中点灯したときやパーキングブレーキを解除しても消灯しないときは、

- ①ブレーキ液量を点検します。
- ②下限より下がっていたらただちにホンダプリモ店へご連絡ください。

ブレーキ液量が下限以下になっていないのに点灯するときや、パーキングブレーキをかけても点灯しないときは、お早めにホンダプリモ店で点検を受けてください。

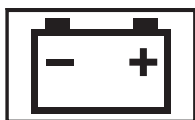
ABS警告灯と同時に点灯したときは

ブレーキ液量が正常で、同時に点灯したときは、**ABS**の異常が考えられます。高速走行や急ブレーキを避けて、ただちにホンダプリモ店で点検を受けてください。

ABS警告灯 →20ページ、

アンチロックブレーキシステム(**ABS**)

→シビックフェリオ取扱説明書



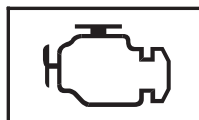
充電警告灯

充電系統が異常のときに点灯します。



点灯したときは

運転中に点灯した場合は、電気の消費を減らすため、ヒーター・エアコンスイッチ、リヤデフロスタースイッチを“OFF”にして、ただちにホンダプリモ店で点検を受けてください。



PGM-FI警告灯

エンジン制御システムが異常のときに点灯します。

触媒装置が異常のときには点滅します。



点灯したときは

運転中に点灯した場合は、高速走行を避けて、ただちにホンダプリモ店で点検を受けてください。

点滅したときは

- ① 走行中に点滅した場合は、枯草などの可燃物のない安全な場所に停車し、10分間以上エンジンを止めて、冷えるまでお待ちください。
- ② エンジン再始動後、警告灯が消灯しないときや再び点滅するときは、触媒装置保護のため、急加速、急減速などの無理な運転を避け、50km/h以下の速度で、最寄りのホンダプリモ店まで走り点検を受けてください。

アドバイス

- エンジン各気筒の失火状態を検知し、警告灯を点滅させる機能を持っています。警告灯が点滅した状態で運転は続けしないでください。触媒装置を焼損することがあります。



トランスミッション警告灯 (セレクトポジション表示灯兼用)

トランスミッションが異常のときに点滅します。



点滅したときは

運転中に点滅した場合は、急発進、急加速を避けて、ただちにホンダプリモ店で点検を受けてください。



シートベルト警告灯

エンジンスイッチを“II”にすると、運転席シートベルトを着用するまで点灯し続けます。



ガス残量警告灯

ガス充てんが必要なときに点灯します。また、ガス供給システムが異常のときに点滅します。

(点灯 →12ページのグラフ参照)



点灯したときは

ガス充てんが必要です。ただちに充てんしてください。

→6 ページ

点滅したときは

ガス供給システムが異常です。運転中に点滅した場合は、急発進、急加速、高速走行を避けて、ただちにホンダプリモ店で点検を受けてください。ガス供給システムが異常のときは、エンジンが停止することがあります。エンジンが停止すると再始動できないようになっています。ホンダプリモ店へご連絡ください。

知 識

- 点滅した場合は、ガスボンベ内の圧力に関係なく、ガス圧力計の指示値が“0”になります。



ドア開閉警告灯

ドアが完全に閉まっていないときに点灯します。



ドアを完全に閉めてください。



トランク開閉警告灯

トランクが完全に閉まっていないときに点灯します。



トランクを完全に閉めてください。



SRSエアバッグシステム警告灯 (シートベルトプリテンショナー 警告灯兼用)

SRSユニットがシステムの異常を検出すると点灯します。

SRSエアバッグシステム

→シビックフェリオ取扱説明書

シートベルトプリテンショナー

→シビックフェリオ取扱説明書



アンチロックブレーキシステム (ABS)警告灯

ABSが異常のときに点灯します。

→シビックフェリオ取扱説明書

警告灯の電球切れの点検

エンジンスイッチを“II”にしたとき、下記の警告灯類が点灯するのが正常です。点灯しないときは、ホンダプリモ店へご連絡ください。

- 油圧警告灯

(エンジン始動後消灯)

- ブレーキ警告灯

(パーキングブレーキが解除されているときは数秒後消灯)

(パーキングブレーキをかけているときは完全に解除すると消灯)

- 充電警告灯

(エンジン始動後消灯)

- PGM-FI警告灯

(数秒後消灯)

- トランスミッション警告灯

(数秒後消灯)

- ガス残量警告灯

(数秒後消灯)

- SRSエアバッグシステム警告灯

(約 6 秒後消灯)

- アンチロックブレーキシステム

(ABS)警告灯

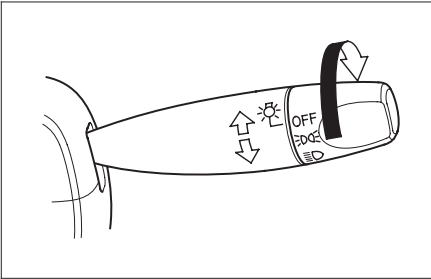
(数秒後消灯)

スイッチの使いかた

ライトスイッチ

●ライトの点灯・消灯

エンジンスイッチの位置に関係なく次のように点灯、消灯します。



スイッチの位置	点灯	点灯
ヘッドライト	—	点灯
計器類照明灯 車幅灯・尾灯 番号灯	点灯	点灯

🎓 知 識

- エンジンが止まっている状態で、ライト類を点灯したままにしないでください。バッテリーあがりの原因となります。

●ライト消し忘れ警告ブザー

エンジンスイッチが“1”または“0”で、ライトを点灯したまま車を離れようとしたとき(運転席ドアを開けたとき)、ブザーが鳴りライトの消し忘れを知らせます。

●ヘッドライトの上向き(ハイビーム)と下向き(ロービーム)の切り換え

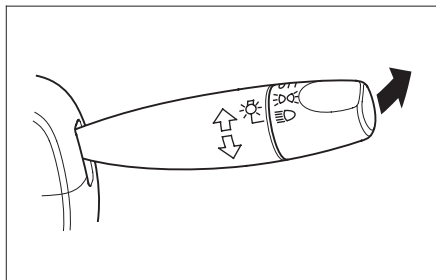
レバーを前方へ押すと上向きになります。
戻すと下向きになります。

上向きのときは、メーター内の表示灯が点灯します。

ヘッドライトの上向き(ハイビーム)

表示灯

→15ページ

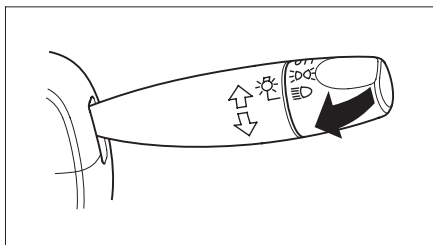


知 識

- 対向車のあるときや市街地走行など、上向きが不適切なときは下向きにします。

●追越合図(パッシング)

レバーを手前に引いている間、上向きが点灯します。



運転のしかた

エンジンのかけかた

⚠ 警告

- バッテリー液が不足しているときは、エンジンの始動をしないでください。
バッテリーが破裂するおそれがあります。
- 車庫や屋内などの換気の悪いところでは、エンジンをかけたままにしないでください。
車内や屋内などに排気ガスが充満し、一酸化炭素中毒のおそれがあります。

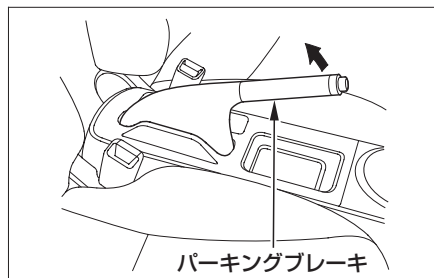
⚠ 注意

- エンジンを始動するときは、ブレーキペダルをしっかりと踏んでください。

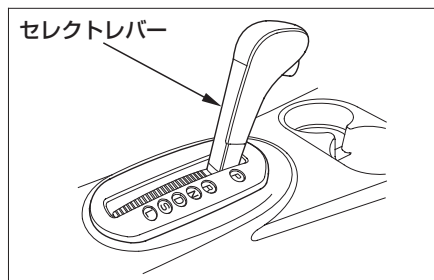
🚗 アドバイス

- 排気音が変わったり、車内でガスや排気ガスのおいが消えない場合は、排気系や燃料系の異常が考えられますので、必ずホンダプリモ店で点検を受けてください。

- ① パーキングブレーキがかかっていることを確認します。



- ② セレクトレバーがPの位置にあることを確認してください。



- ③ブレーキペダルをしっかりと踏みます。
- ④アクセルペダルを踏まずに、エンジンが始動するまでスターターを回してください。



知 識

- 消費電力の大きいライト類、エアコン、リヤデフロスターのスイッチは“OFF”にした方が始動は容易になります。
- バッテリーあがりを防ぐため、スターターは連続して15秒以上回さないでください。15秒回してもエンジンが始動しなかったときは、一度キーを“1”に戻して10秒以上待ってから再始動してください。
- エンジン始動後は、エンジン制御システムの働きによりエンジン回転が高くなりますが、自動的に適正回転に下がります。

万一のとき

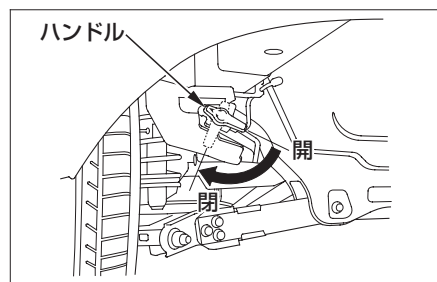
ガスが漏れているとき

ガスが漏れているときは、ただちに屋外の安全な風通しのよい場所に停車し処置をします。



- ① エンジンを止め、ドアやトランクを開けて換気します。
- ② 助手席側後輪の後ろ側にある手動遮断弁のハンドルを回転して、閉の位置にしてガスを遮断します。

手動遮断弁 → 8 ページ



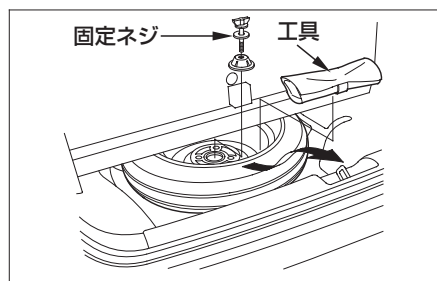
- ③ ホンダプリモ店に連絡してください。

⚠ 警告

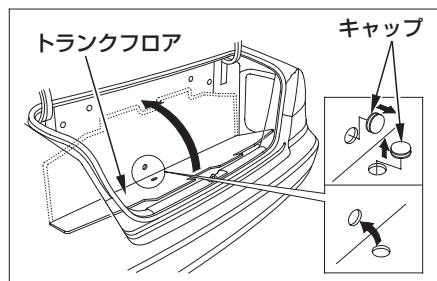
- ガスが漏れたときは火気厳禁です。ガスは引火しやすいため火災や爆発のおそれがあります。
 - ・ エンジンは必ず止めてください。
 - ・ タバコなどの火気を近づけないでください。

標準タイヤの収納

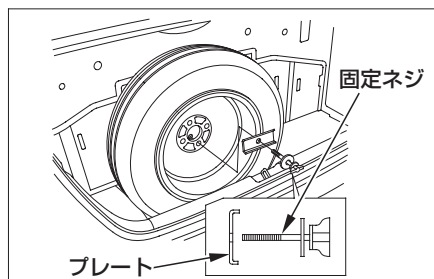
- ① トランクフロアを起こして、固定ネジをゆるめて応急用スペアタイヤと工具を取り出します。



- ② トランクフロアの標準タイヤ固定ネジ用の穴のキャップを外し、トランクフロアを起こして、固定ネジ用の穴位置を合わせます。



- ③ 標準タイヤを図のように縦に置きます。工具袋から、標準タイヤ収納用固定ネジとプレートを取り出し、固定します。

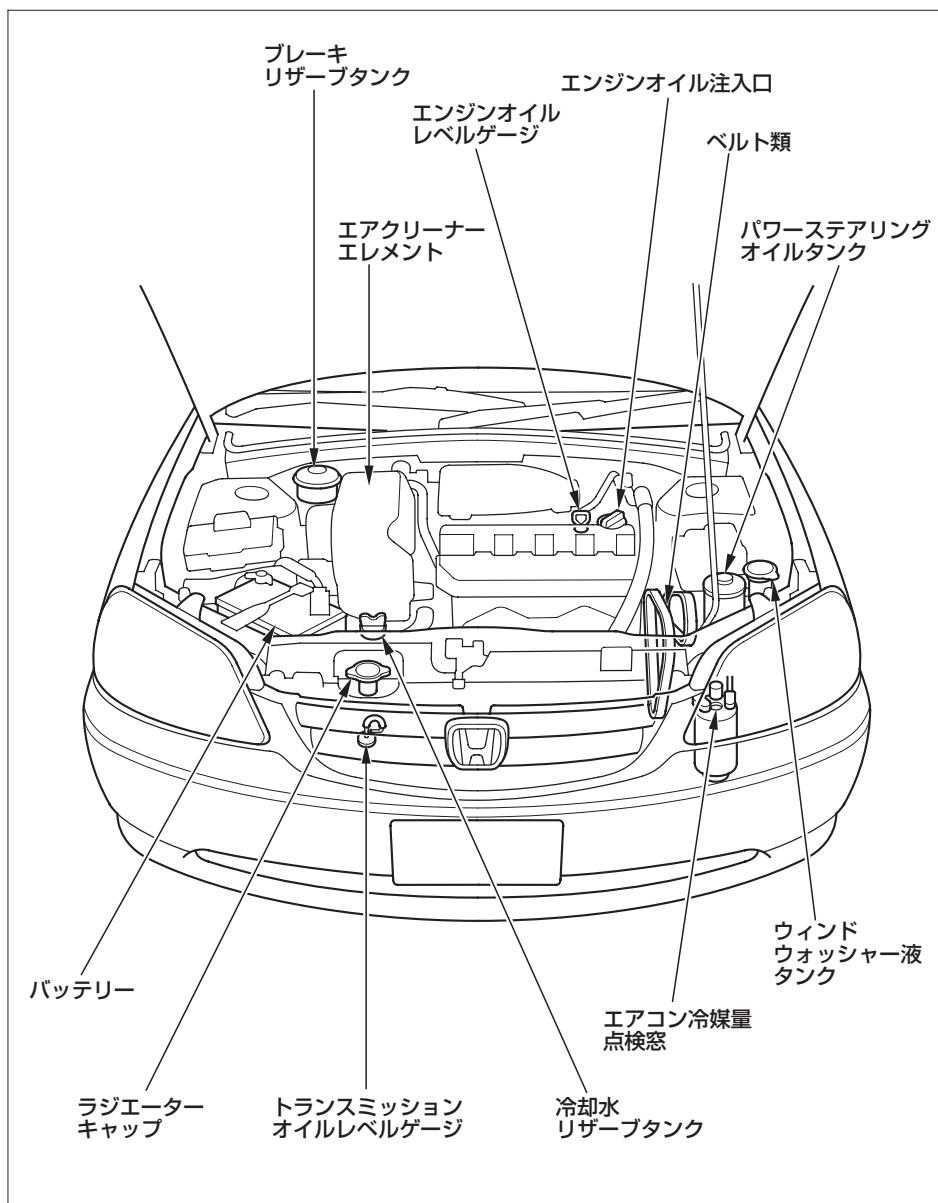


- ④ 応急用スペアタイヤ用固定ネジとスペーサーを工具袋にしまします。

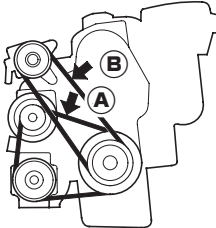
知識

- 応急用スペアタイヤ用固定ネジとスペーサーは工具袋の中に保管してください。トランクの中に放置すると、ホイールに傷がつくおそれがあります。

サービスデータ



点検整備については「メンテナンスノート」も合せてご覧ください。

項 目		サ ー ビ ス デ ー タ	
ベルトのたわみ量	 ↓の位置を押す Ⓐ:発電機ベルト (エアコンディショナーベルト兼用) Ⓑ:パワーステアリングベルト		
	発 電 機 ベ ル ト	5.0－7.5 mm {約98N(10kgf)の力}	
	パワーステアリング ベ ル ト	9.0－12.5 mm {約98N(10kgf)の力}	
点 火 プ ラ グ*	タ イ プ	NGK	PFR7N-D
	電 極 の す き 間	0.7－0.8 mm	

※：ISO(国際標準化機構)規格品を使用しています。Ⓐのマークがついています。
白金プラグを使用していますので、次のことに注意してください。

- ・白金チップの微粒子膜を損傷するおそれがあるので、ワイヤーブラシ等による清掃は行わないでください。
- ・プラグギャップは調整できません。限度値をこえているものは交換してください。(清掃はクリーナーにて20秒以下で行ってください。)

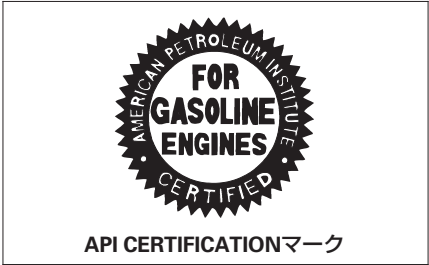
項 目		サ ー ビ ス デ ー タ
ブレーキペダル	遊 び	1－5 mm
	床板とのすき間	144 mm 以上 {約196N (20kgf) の力}
	カーペットとのすき間 (参考値)	106 mm 以上 {約196N (20kgf) の力}
パーキングブレーキ	引 き し ろ	6－7 回 {約196N (20kgf) の力}
バ ッ テ リ ー	容 量 / タ イ プ	38AH(5)/55B24R
電 球 (バ ル ブ)	W (ワ ッ ト) 数	ヘッドライト (ハロゲンバルブ)・・・ 12V－60/55W 前面方向指示器/前面非常点滅表示灯・・・ 12V－21W 車幅灯・・・・・・・・・・・・・・・・ 12V－5W 側面方向指示器/側面非常点滅表示灯・・・ 12V－5W 後面方向指示器/後面非常点滅表示灯・・・ 12V－21W 番号灯・・・・・・・・・・・・・・・・ 12V－5W 制動灯/尾灯・・・・・・・・・・・・ 12V－21/5W 尾灯・・・・・・・・・・・・・・・・ 12V－5W ハイマウントストップランプ・・・ 12V－21W 後退灯・・・・・・・・・・・・・・・・ 12V－21W 室内灯・・・・・・・・・・・・・・・・ 12V－8W マップランプ・・・・・・・・・・・・ 12V－8W トランク照明灯・・・・・・・・・・・・ 12V－5W

項 目		サ ー ビ ス デ ー タ	
エアクリーナー エ レ メ ン ト	タ イ プ	湿式	
エンジンオイル	推 奨 オ イ ル	Honda純正オイル(4サイクル四輪車用) ウルトラLEO SL(API SL/GF-3級 SAE 0W-20)※ ウルトラLTD SL(API SL/GF-3級 SAE 5W-30) ウルトラGOLD SL(API SL級SAE 5W-40) ウルトラMILD SL(API SL/GF-3級SAE 10W-30)	
		オイル交換時	3.3 ℓ
	規 定 量	オイル、オイルフィルター 同時交換時	3.5 ℓ

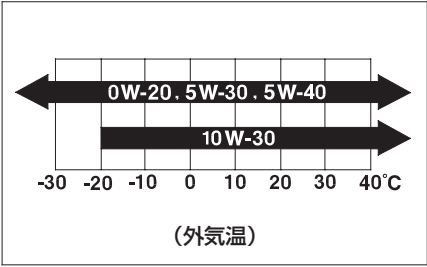
※：0W-20は、最も省燃費性に優れたオイルです。

推奨エンジンオイル

Honda純正エンジンオイルまたはAPI S J 級以上か、オイル缶にAPI CERTIFICATION(エーピーアイ サーティフィケーション)マークの入ったエンジンオイルをお使いください。



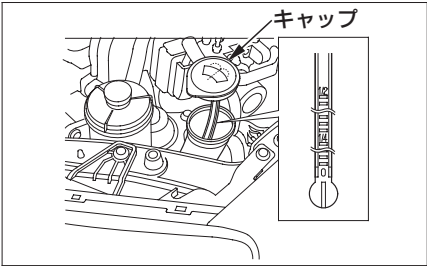
市販のエンジンオイルは、外気温に応じた粘度のものを下表にもとづきお使いください。



項 目		サ ー ビ ス デ ー タ
燃 料	使 用 燃 料 (圧縮天然ガス)	13A(ガス事業法適合圧縮天然ガス)
	ガス充てん圧力	19,610 kPa (200 kgf/cm ²)
	ガス充てん量	20 Nm ³ (20 m ³)
	ボンベ容量	100 ℓ
トランスミッション オ イ ル	指 定 液	Honda純正ウルトラATF-Z1
	規 定 量 (交 換 時)	3.2 ℓ
冷 却 水	指 定 液	Honda純正ウルトラeクーラント
	規 定 濃 度	50%
	規 定 量 (交換時リザーブ タンク0.41ℓ含む)	3.8 ℓ
ブ レ ー キ 液	指 定 液	Honda純正ウルトラブレーキフルードDOT 3 またはDOT 4
パワーステアリング液	指 定 液	Honda純正ウルトラパワーステアリングフルード-Vまたは-II
ウォッシャー液	タ ン ク 容 量	2.5 ℓ

ウォッシャー液の量の点検

ウォッシャー液の量は、キャップに付いているウォッシャー液レベルゲージにより確認します。



項 目		タイヤ空気圧 kPa (kgf/cm ²)		リムサイズ [※]	
		前輪	後輪	スチールホイール	アルミホイール
タイヤサイズ					
標準タイヤ	185/70R14 88S	210 (2.1)		14×5½JJ	
応急用スペアタイヤ	T125/70D15 95M	420 (4.2)		15×4T	

タイヤの溝の深さ	1.6 mm 以上
位置交換時期(タイヤローテーション)	5,000 km ごと

※：この車専用のホイールをお使いください。

専用以外のホイールを使うと、走行装置やブレーキ装置に支障をきたすおそれがあります。
ホイール交換に際しては、必ずホンダプリモ店にご相談ください。

名称	排気量 (cm ³)	車体形状	乗車定員 (人)
シビック GX	1,668	4 ドアノッチバック	4

さくいん

ウ

運転のしかた 24

エ

エンジンのかけかた 24

カ

ガス圧力計 12

ガスが漏れているとき 26

ガス残量警告灯 19

ガス充てん

圧力 6・32

口 6

量 6・32

ガスボンベ容量 6・32

ケ

警告灯

アンチロックブレーキシステム

(ABS)警告灯 20

SRSエアバッグシステム警告灯 20

ガス残量警告灯 19

シートベルト警告灯 19

充電警告灯 18

電球切れの点検 21

ドア開閉警告灯 20

トランク開閉警告灯 20

トランスミッション警告灯 19

PGM-FI警告灯 18

ブレーキ警告灯 17

油圧警告灯 17

サ

サービスデータ 28

シ

手動遮断弁 8

使用燃料 6・32

ソ

装備の使いかた 6

テ

電球(バルブ)

W(ワット)数 30

ヒ

表示灯

セレクトポジション表示灯 15

ヘッドライトの上向き

(ハイビーム)表示灯 15

方向指示器表示灯 15

標準タイヤの収納 27

フ

フューエルリッド 7

ヘ

ヘッドライト

上向きと下向きの切り換え 23

上向き表示灯 15

追い越し合図(パッシング) 23

スイッチ 22

マ

万一のとき 26

メ

メーター

オド/トリップメーター 11

ガス圧力計 12

水温計 12

スピードメーター 11

タコメーター 11

こんなことでお困りのとき

●キーが回せない

“0”から“1”に回らないとき

- ・ハンドルを左右に動かしながらキーを回してください。

エンジンスイッチ →シビックフェリオ取扱説明書

“1”から“0”に回らないとき

- ・セレクトレバーがⅡに入っていますか。

キーを抜くとき →シビックフェリオ取扱説明書

●エンジンがかからない

- ・セレクトレバーがⅡかⅢに入っていますか。
- ・ガスが入っていますか。(メーター内のガス圧力計で確認してください。)
- ・手動遮断弁を閉じたままになっていませんか。

手動遮断弁 →8ページ

- ・バッテリーがあがっていませんか。

バッテリーあがりのとき →シビックフェリオ取扱説明書

●セレクトレバーがⅡから動かさない

- ・ブレーキペダルを踏んでから操作していますか。
(操作できないときは、キーをシフトロック解除穴に差し込み、押しながらセレクトレバーを動かしてください。)

セレクトレバーが動かないとき →シビックフェリオ取扱説明書

- ・エンジンスイッチを“II”にしてから操作していますか。

シフトロック装置の正しい理解を →シビックフェリオ取扱説明書

●ドアを開けるとブザーが鳴る

- ・キーをエンジンスイッチに差し込んだままになっていませんか。

キー抜き忘れ警告ブザー →シビックフェリオ取扱説明書

- ・ライトを消し忘れたままになっていませんか。

ライト消し忘れ警告ブザー →22ページ

●キーを閉じ込めてしまった

- ・ホンダ販売店またはJAFへご連絡ください。

●水温計の針が“H”の目盛に入った

●エンジンルームから蒸気が立ちのぼっている

- ・オーバーヒートのおそれがあります。
(安全な場所に停車して、エンジンを冷やしてください)

オーバーヒートしたとき →シビックフェリオ取扱説明書

●走行中にブレーキを踏むと金属的な摩擦音がある

- ・ブレーキパッドが摩耗して使用限界になっているおそれがあります。
(ホンダプリモ店で点検を行ってください。)



万一、異常や故障などの不具合が生じた場合は、
ホンダプリモ店で点検整備を受けてください。
各所在地、電話番号については、別冊の「サービス網一覧」
をご覧ください。